

# ■ BORG90FL(BK)+BU-1 セット 【6190】 撮影用システムチャート

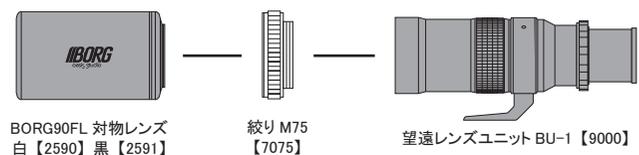
BORG90FL+BU-1のシステムでは、マルチレデューサー0.7×DGT【7870】を使用すると無限遠に合焦しません。

BORG90FLと【7870】の組み合わせについては、下記のシステムチャートをご覧ください。

- ・ [http://www.tomytec.co.jp/borg/uploads/pdf/chartPDF/90fl\\_80\\_system.pdf](http://www.tomytec.co.jp/borg/uploads/pdf/chartPDF/90fl_80_system.pdf) (金属鏡筒編) または
- ・ [http://www.tomytec.co.jp/borg/uploads/pdf/chartPDF/90fl\\_80lmf\\_system.pdf](http://www.tomytec.co.jp/borg/uploads/pdf/chartPDF/90fl_80lmf_system.pdf) (BU-1 編)

⚠ 90FLに【7870】は使用できませんが、より90FLの性能を引き出すには、開発中の90FL専用レデューサーをお勧めします。

BORG90FL(BK)+BU-1 セット 【6190】 の標準付属品  
①【2591】、②【9000】、③【7603】、④【7000】



①直焦点撮影をする場合  
(BORG90FL 望遠レンズセット A)

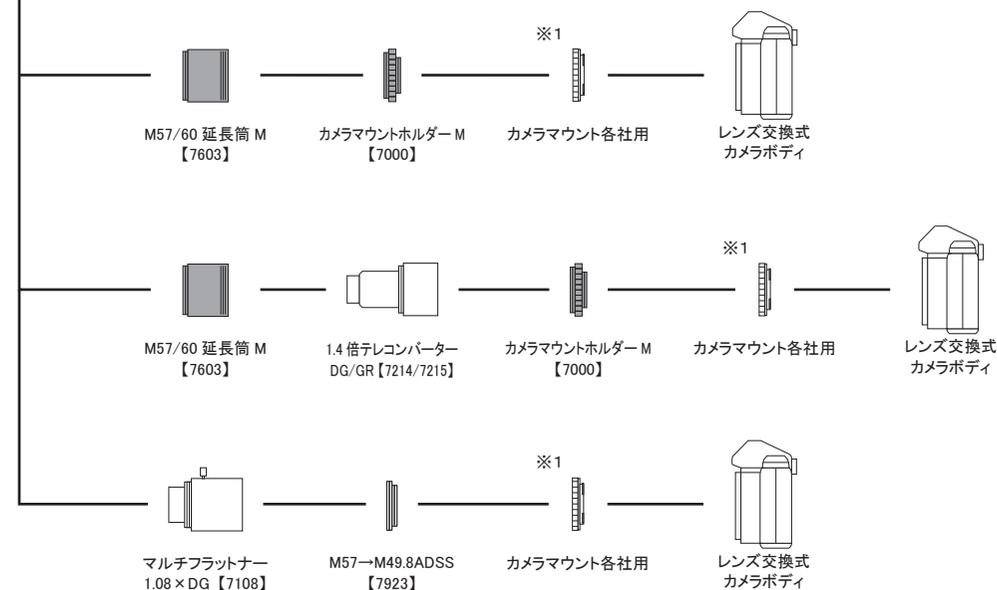
合焦範囲：無限遠～約4m

②1.4倍テレコンバーター DG/GRを  
使用して撮影する場合

合焦範囲：無限遠～約4m

③マルチフラットナー 1.08×DGを  
使用して撮影する場合

合焦範囲：無限遠～約4m



※1 ミラーレス一眼カメラボディを使用する際はフランジバック調整が必要です。同封の別紙「カメラマウント使用時の注意」をご覧ください。

フランジバックの調整が必要なカメラマウント・・・(オリンパス・ルミックス マイクロフォーサーズマウント、ソニーα (NEX) Eマウント、ペンタックス Qマウント、ニコン1マウント、フジフィルム Xマウント、キヤノン EF-Mマウント)

## ■ カメラマウント使用時の注意

フランジバックの異なるカメラに対応するため、カメラ（特にミラーレス）によっては、図のように各種延長筒（【7921】や【7922】など）を併用する必要があります。

これらの延長筒を正しく使用しないと、撮影倍率や合焦位置が変わりますので、本来の性能が出なくなります。場合によっては無限遠にピントが合わない場合もあるのでご注意ください。

